

取扱説明書

特長

「PC Viewer」は「HDR-5」から USB メモリーに記録した録画データや、ハードディスクユニットに記録した録画データをパソコン上で再生する際に使用する専用ソフトです。

パソコンで再生するには2つの方法があります。

●USBメモリーの場合

- ① USBメモリー(別売り)を本体のUSB接続端子に接続し、録画データを保存します。(本体取説 P.29 参照)
- ② USBメモリーをパソコンのUSB接続端子に接続します。

●ハードディスクユニットの場合

- ① 録画データが保存されたハードディスクユニットを本体から取外します。
- ② 市販の変換コネクター (SATA → USB2.0 アダプター電源供給タイプ) で、ハードディスクユニットをパソコンのUSB接続端子に接続します。(本体取説 P.30 参照)



動作環境

PC Viewer をインストールするパソコンが、以下の条件を満たしていることをご確認ください。

	Microsoft Windows Vista	Microsoft Windows 2000/XP
CPU	最新のプロセッサ 800MHz 以上	HT テクノロジインテル® Pentium III 600MHz 以上
メモリー	512MB 以上 各エディションの動作条件を満たしていること	256MB 以上
ハードディスク容量	120MB 以上の空き容量	
ディスク装置	CD-ROM ドライブ、USB (USB2.0)	



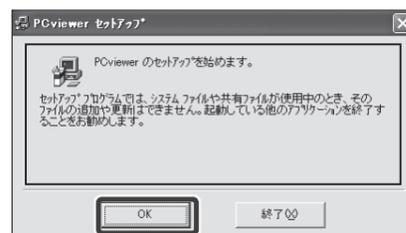
●HDR-3 用のソフトを使って HDR-5 の録画データを再生・保存することはできません。

インストールする

1 付属の CD-ROM の「setup.exe」をダブルクリックする

「PC Viewer セットアップ」画面が表示されます。(動作環境によっては、オートラン機能が働き CD-ROM を PC にセットすると自動で「PC Viewer セットアップ」画面が表示されます。)

2 [OK] ボタンをクリックする



3 [インストール] ボタンをクリックする

インストールが始まります。



インストールするディレクトリを指定する時は、これをクリックします。(通常は必要ありません。)

4 [スタート] → [すべてのプログラム] → [PC Viewer] をクリックする

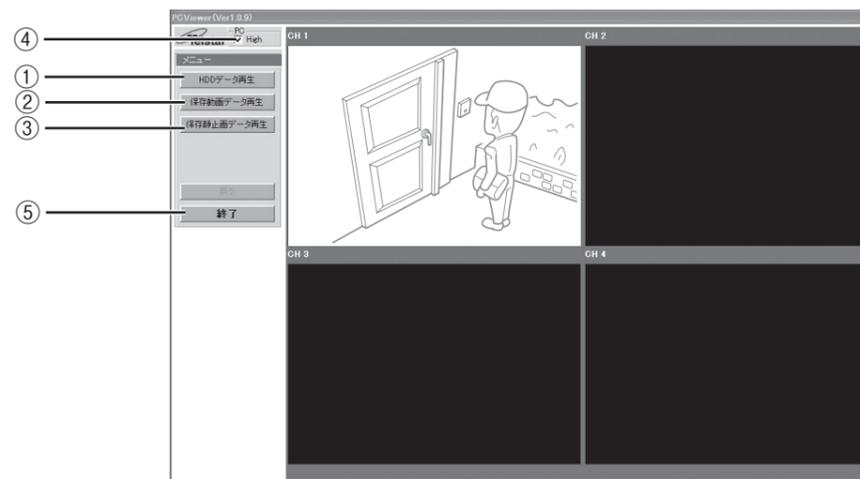
PC Viewer が起動し、メインメニューが表示されます。



PC Viewer をアンインストールする場合は [スタート] → [コントロールパネル] → [プログラムの追加と削除] より行ってください。

メインメニュー

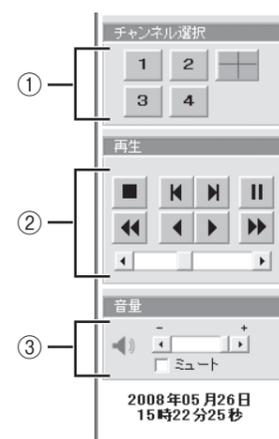
①～③についての操作方法は裏面をご覧ください。



番号	名称	内容
①	[HDD データ再生] ボタン	接続したハードディスクユニット内の動画データを見る時に押します。(裏面参照)
②	[保存動画データ再生] ボタン	接続した USB メモリーまたは PC のハードディスク内の動画データを見る時に押します。(裏面参照)
③	[保存静止画データ再生] ボタン	接続した USB メモリー内の静止画データを見る時に押します。(裏面参照)
④	[High] チェックボックス	通常は、チェックを入れた状態で使用してください。(初期値チェック有り) CPU 処理能力の低い PC をご使用の場合にチェックを外してください。 チェックを外すと、再生時フレームレートが 1fps 固定および音声を再生しません。 PC のサウンドドライバが正しくインストールされていない場合、グレー表示になり選択できません。
⑤	[終了] ボタン	PC Viewer を終了する時に押します。

再生方法

USB メモリーおよびハードディスクユニットで共通です。(画面によって表示されるボタンは異なります。)



① 画面表示を切り替えます。

- 1 : CH1 の映像 2 : CH2 の映像 3 : CH3 の映像 4 : CH4 の映像
- 4分割の映像

② 再生中の機能を切り替えます。

- : 停止します。 || : 一時停止します。 ▶ : 再生します。 ◀ : 逆再生します。
- ◀◀ : 早戻しします。 押すたびに速度が切り替わります。
- ▶▶ : 早送りします。 押すたびに速度が切り替わります。
- ◀ : 前のファイルを表示します。 *1 ▶ : 次のファイルを表示します。 *1
- ◀ ◯ ▶ : 再生位置を表示します。 *2

③ 音量を調整します。

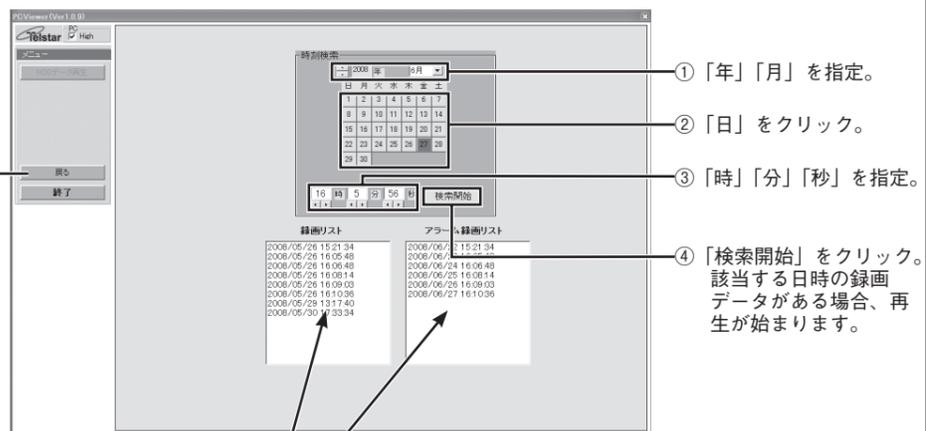
- ◀ : 音量を小さくします。 ▶ : 音量を大きくします。
- ミュート : 音量を消音にします。

*1 USB メモリーや PC 上に保存した動画データ再生時には表示されません。
*2 ハードディスクユニットの動画データ再生時には表示されません。

① ハードディスクユニットの動画を見る

1-a 特定の日時で検索して再生する

日時（年 / 月 / 日 / 時 / 分 / 秒）を指定して、動画を再生します。

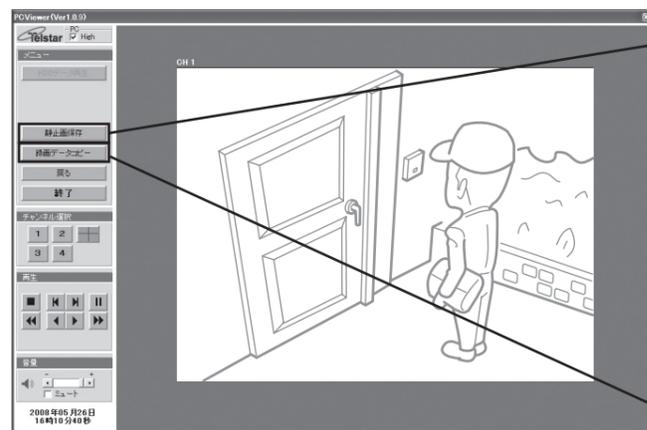


メインメニューに戻る

1-b 録画ファイルを指定して再生する

年、月、日を指定後、表示されたリスト（録画リスト / アラーム録画リスト）からファイルをクリックして、動画を再生します。

●再生画面

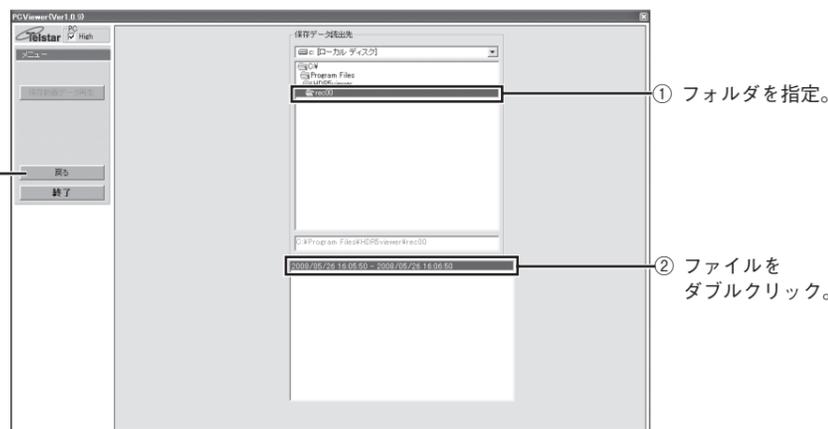


「静止画保存」ボタンは、4分割画面では表示されません。

② USBメモリーまたはPCに保存した動画を見る

1 保存データ読出先を選択し、保存先データリストに表示されたデータ名をダブルクリックする

保存データ読出先にはデータを保存したUSBメモリーまたはPCのハードディスクを指定します。USBメモリーにHDR-5の録画データを保存すると「rec00」～「rec99」というフォルダが作成されその中に録画データが保存されています。（INDEXファイル、DATファイル、HDRファイル）フォルダ内の3つのファイルは、必ず同一フォルダ内に置いてください。フォルダの数は保存したデータ量により異なります。

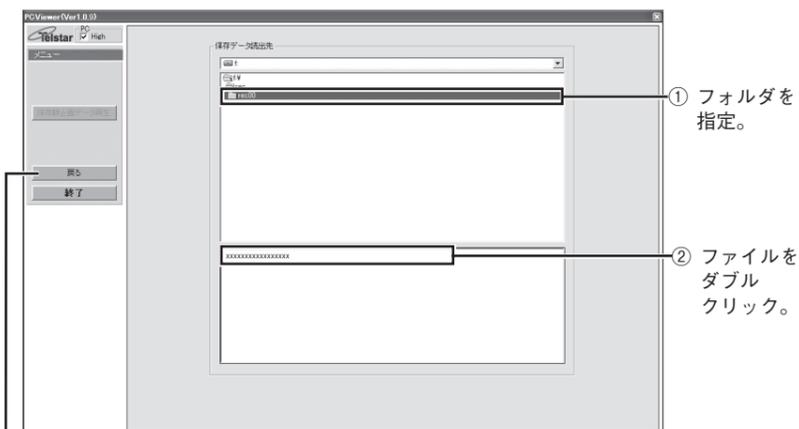


メインメニューに戻る

③ USBメモリーの静止画を見る

1 保存データ読出先を選択し、保存先データリストに表示されたデータ名をダブルクリックする

保存データ読出先にはデータを保存したUSBメモリーを指定します。USBメモリーにHDR-5の静止画データを保存すると「rec00」～「rec99」というフォルダが作成されその中に静止画データが保存されています。（MPIファイル）フォルダの数は保存したデータ量により異なります。



メインメニューに戻る

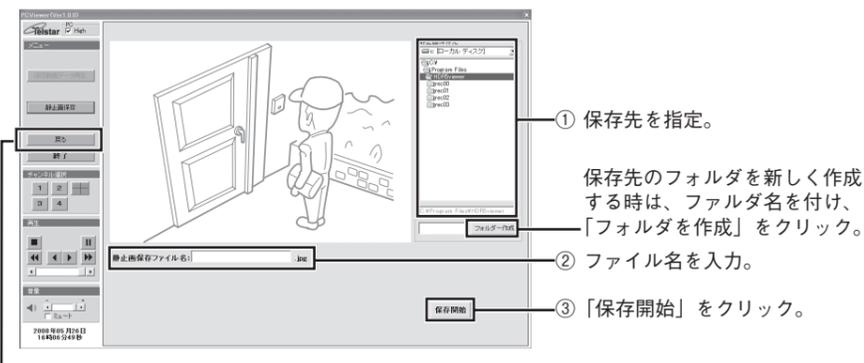
静止画（JPEG形式）を保存する

静止画保存できる対象は、次の4種類です。

- ・ハードディスクユニットの動画
- ・PC上にコピーしたハードディスクユニットの動画
- ・USBメモリーの動画
- ・USBメモリーの静止画

「静止画保存」ボタンをクリックすると、静止画保存画面が表示されます。ファイル名と保存先を設定し、「保存開始」をクリックした時に、表示されている画面がJPEG形式で保存されます。（USBメモリーの静止画再生中に操作すると、静止画がJPEG形式に変換されて保存されます。）

「静止画保存」ボタンをクリックする前に、**||** ボタンを押して一時停止すると、画像を確認して確実に保存できます。



再生画面に戻る

録画データをコピーする

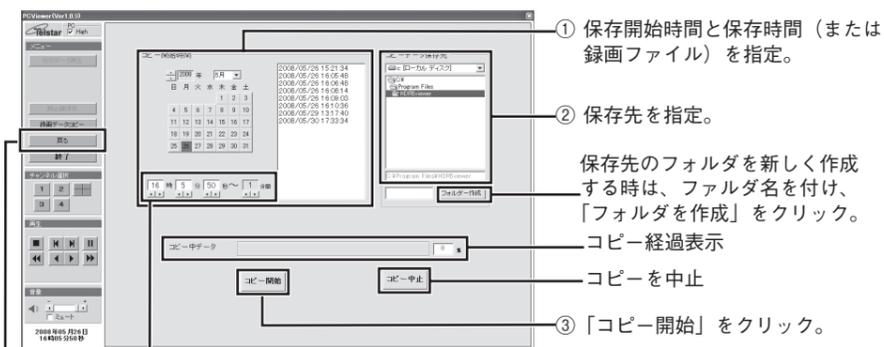
録画データをコピーできる対象は、

ハードディスクユニットの動画のみです。

「録画データコピー」ボタンをクリックすると、動画保存画面が表示されます。

コピー開始時間とコピー時間（または録画ファイル）と保存先を設定し、「保存開始」をクリックします。指定された時間のファイルを選択すると録画データがPCのハードディスクにコピーされます。

パソコンのハードディスクに保存された録画データは、「② USBメモリーまたはPCに保存した動画を見る」の操作で再生できます。



再生画面に戻る

最初は再生画面で再生していた時間が自動的に表示されます。